

コミュニティデザインとビジネス科目群

科目コード	OG242	科目名	国際政治とグローバル市民社会の構想	科目群	第2群
担当者	竹中 千春 (タケナカ チハル)				
開講日程・時限	秋学期・火曜日・5時限	授業方式	対面	単位数	2単位
備考	履修人数制限あり				
授業の目標	グローバリゼーション時代の世界を分析し、持続可能な発展や平和を実現するために、政府や市民社会はいかなる役割を果たせるか。一緒に考えましょう。				
授業の内容	2020年、2021年はパンデミックのために地球上のすべての人々が苦しめられました。この経験も踏まえ、現代世界、グローバリゼーション、市民社会について考えます。30年戦争後の平和を樹立したヨーロッパのウェストファリア条約が、国際政治の出発点だと言われますが、民主主義、国民国家、工業化、核兵器など新しい現象が登場するたびに、国家や国際政治のしくみも変化してきました。今、どのような変化が起こっているのか。「国家は平和を守るか」「国家は豊かさを守るか」「暴力の連鎖をもたらすのは誰か」「暴力の連鎖を解くのは誰か」。可能な限り、映像資料も使い、Q&Aを行い、ご一緒に考えていきましょう。				
授業計画	第1回 9/20 グローバリゼーション時代の国際政治とその課題 第2回 9/27 感染症のパンデミックと国際社会 第3回 10/4 気候変動・温暖化・水資源の問題と国際社会 第4回 10/18 国家は豊かさを守るか① 第5回 10/25 国家は豊かさを守るか② 第6回 11/8 国家は平和を守るか① 第7回 11/15 国家は平和を守るか② 第8回 11/22 移民・難民・移動する人々の時代 第9回 11/29 人権侵害・マイノリティ・女性 第10回 12/6 盗賊のインド史：女盗賊プーラン・デーヴィー 第11回 12/13 暴力の連鎖をもたらすのは誰か 第12回 12/20 暴力の連鎖を解くのは誰か 第13回 1/10 ガンディー 平和を紡ぐ人 第14回 1/17 総合討論：グローバル市民社会の時代を生きる				
成績評価方法	平常点およびレポート試験の総合評価				
講義中に直接使用する教科書	藤原帰一、2020『不安定化する世界』朝日新聞出版、979円(税込)。 竹中千春、2004『世界はなぜ仲良くできないの?』CCCメディアハウス、Kindle、861円(税別)。 竹中千春、2018『ガンディー 平和を紡ぐ人』岩波新書、820円(税別)。				
上記教科書以外の参考図書	竹中千春、2010『盗賊のインド史 帝国・国家・無法者』有志舎、2,808円(税込)。 藤原帰一、2020、『戦争の条件』、集英社新書、778円(税別) / Kindle版 701円。 藤原帰一他、2011、『平和構築・入門』、有斐閣、1,900円(税別)。				
その他(HP等)	他の参考文献や資料などについては各回の授業でご紹介します。				